

コードやプラグなど配線器具の事故が多発しています

こんな使い方していませんか？



事例
住宅から出火して全焼した。
(2008年11月 千葉県)

原因
テーブルタップのコードが椅子の下敷きになっていたため、コードが半断線状態になり、発火したものです。

事例

台所で使っていた延長コードのタップ中央部分から発火した。(2009年3月 福井県)

原因

タップ部に水がかかりトラッキング現象が発生したものです。



事例

レンジ台のコンセントに電気ポットと電気炊飯器をつないでいたら、電源コードから火花が出て壁が焦げた。
(2008年1月 静岡県)

原因

電気ポットと電気炊飯器を同時に使用したため、コンセントの許容電流を超えてしまいました。また、電源コードにねじれや折れがある状態で使っていたため、異常発熱してショートし火花が出たものです。

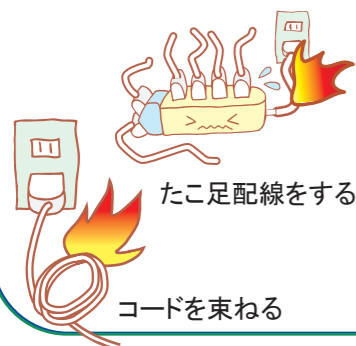


事例

掃除機の電源プラグをコンセントに差し込んだら、火花が散って黒煙が上がった。
(2008年11月 山形県)

原因

電源プラグを持たずに、電源コードを引っ張ってコンセントからプラグを引き抜いていました。そのため、プラグ付近で電線が露出し、ショートして火花・黒煙が出たものです。



たこ足配線をする

コードを束ねる

【NITE(ナイト)】

事故情報や社告・リコール情報等の検索のほか、注意喚起チラシなどのダウンロードができます。また、最新事故情報などをまとめた製品安全情報マガジン(PSマガジン)の配信登録も行えます。

<http://www.jiko.nite.go.jp/>

【経済産業省】

新着情報、リコール情報、製品安全にかかわる政策情報などをご覧いただけます。

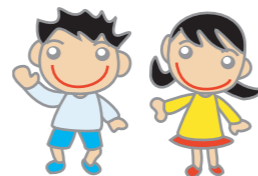
http://www.meti.go.jp/product_safety/index.html

製品事故等が発生したら…

消費者庁、お近くの消費生活センターにご連絡ください。

nite ナイト
独立行政法人 製品評価技術基盤機構
製品安全センター

製品安全調査課
〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-67 大阪合同庁舎第2号館別館
TEL 06-6942-1113 FAX 06-6946-7280



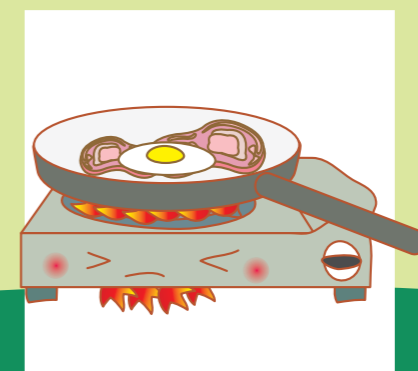
2011年4月

新生活スタート

くらしに潜む危険

etc.

—取扱説明書をよく読んで安全・快適ライフを—



事故 **ナイト** いいね

nite National Institute of Technology and Evaluation
独立行政法人 製品評価技術基盤機構

火を使わないのに出火

事例

電磁調理器で天ぷらを調理中、しばらく目を離した間に火災が発生し、消火の際にやけどを負った。(2009年3月 神奈川県)

原因

天ぷらを調理中、その場を離れていました。また、取扱説明書では、禁止事項として記載されている「少ない油量」で、「専用なべ」も使用していませんでした。



火を使わない電磁調理器でも天ぷら油火災が起っています。揚げ物をするときは油の量に注意し、付属のなべなど底が平らなものを使いましょう。油の量が少ない場合や、なべ底に反りがあると温度センサーが正確に動きません。取扱説明書に従って付属のなべや揚げ物キーを使用しましょう。調理中は絶対にそばを離れないでください。

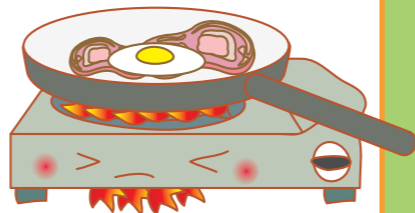
カセットこんろが爆発

事例

カセットこんろで調理中、こんろのカセットボンベが爆発して、2人がやけどを負った。(2009年11月 福井県)

原因

五徳を裏返して収納したまま使用していたため、フライパンの底とこんろが接触状態になって加熱され、こんろ全体が過熱して、ボンベが爆発したものです。



五徳は正しく装着してください。また、こんろを並べたり、こんろを覆うような大きななべなどは使用しないでください。熱源の近くには絶対に置かないでください。カセットボンベは正しく装着してください。ガス漏れが生じて危険です。

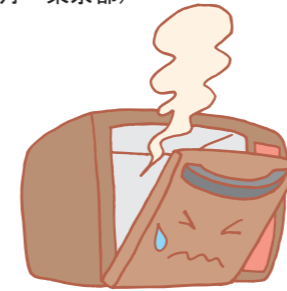
清掃不足で庫内から発火

事例

電子レンジで食品を温めたところ、火花が散って庫内が焦げた。(2010年6月 東京都)

原因

庫内に食べ物などの汚れが付着したまま使用したため、付着した汚れが加熱されて炭化し、火花が出たものです。



庫内やドアに汚れが付着したまま使用しないでください。発煙や火花の原因となりますので、清掃してください。食品の過熱は発煙・発火の原因となりますので注意してください。

入浴中に一酸化炭素中毒

事例

入浴中にガスふろがまのシャワーを使用していたら気分が悪くなり、2人が一酸化炭素中毒になった。(2009年5月 東京都)

原因

ガスふろがまを使用中、台所の換気扇を回したため、排気ガスが浴室に逆流して、一酸化炭素中毒になったものです。



室内に設置されている半密閉式のガス湯沸器や排気筒付ふろがまで風呂を沸かしているときは、浴室や他の部屋などの換気扇は使用しないでください。建物外壁の塗装工事中は、ガス機器の給排気筒(煙突)、換気扇などの給排気設備が養生シートなどでふさがれていないことを確認してからガス機器を使用してください。

電気こんろに荷物が触れてスイッチON

事例

外出中、電気こんろが烧ける火災が発生した。(2010年9月 愛知県)

原因

外出の際、気がつかないうちにかばんが電気こんろのつまみに触れてスイッチが入ってしまい、こんろの近くに置いていた牛乳パックに引火したものです。



こんろの上や周辺に可燃物を置かないでください。誤って点火したり、火の消し忘れなどで火災が発生しています。ワンルームマンション等に設置されている小形ユニットキッチン用電気こんろのスイッチのつまみ部分が露出していてカバーが付いていないもので、事例のような事故が発生しています。このような小形ユニットキッチン用電気こんろは、メーカーに連絡して無償改修を受けてください。

コーヒーが突然沸騰してやけど

事例

電子レンジで加熱したコーヒーを飲もうとしたところ、突然カップからコーヒーが噴き出し、顔にやけどを負った。(2008年5月 神奈川県)

原因

飲みもの用ではなく食品用の温めキーで加熱したため、加熱し過ぎとなり、飲もうとした際に突沸現象を起こしたものです。



飲み物(水・牛乳・酒・コーヒーなど)やカレーやシチューなどのとろみのあるものなどは、加熱中や加熱後に突然沸騰して飛び散ることがあります。

少量の食品は自動ではなく、手動でようすを見ながら加熱してください。飲み物は加熱前にスプーンなどでかき混ぜて突沸が発生しないようにし、加熱し過ぎた場合は、しばらく冷ましてから取り出してください。

電気スタンドが転倒して発火

事例

ベッドの上の枕の横に置いていた電気スタンドが就寝中に転倒し、枕と髪の毛が焦げた。(2008年4月 愛知県)

原因

タッチセンサー式電気スタンドを、不安定なベッドの上に置いていたために転倒させてしまいました。転倒したスタンドのセンサー部に体が触れて点灯し、白熱球の熱で枕と髪の毛を焦がしたものです。



照明器具のそばには、燃えやすいものを置いたり、枕元やベッドなど不安定なところで使用しないでください。照明器具やランプを布や紙でおおって放熱が妨げられ、器具が過熱して危険です。点けたまま寝てしまいがちな子ども部屋では、置き場所や安定性に注意しましょう。

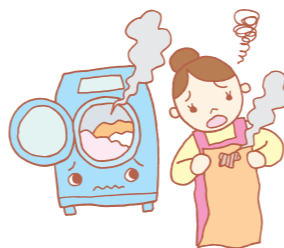
洗濯物が自然発火

事例

乾燥機付き洗濯機で乾燥運転中、白煙が出て異臭がし、洗濯物が焼けた。(2010年3月 広島県)

原因

油が付着した洗濯物を乾燥したため、油が酸化し、その際に発生した熱がこもり、自然発火に至ったものです。



アロマオイル、食用油、機械油、ベンジン、ガソリンなどが付着したタオルや衣類は洗濯した後も乾燥機で乾燥させないでください。酸化熱で自然発火するおそれがあります。

ヘアドライヤーから火花

事例

ヘアドライヤーを使用していたところ、本体側の電源コード根元部分から火花が飛び、腕にやけどを負った。(2010年6月 東京都)

原因

日常的にコードの根元が繰り返し曲げられていたため、断線・スパークしたものです。



収納時に本体にコードを巻き付けしないでください。コードは必ず伸ばして使しましょう。ヘアドライヤーは消費電力(W)が大きいため、コードに無理がかかった状態で使用すると、コードが断線して危険です。

急発進したため転倒してけが

事例

電動アシスト自転車のスイッチを入れたところ急発進し、自転車とともに転倒して、手首や足首に打撲や捻挫を負った。(2008年10月 神奈川県)

原因

電動アシスト自転車に初めて乗り、運転に慣れていなかったため、乗る際にペダルを強く踏み込んだことから急発進し、驚いてハンドルを放したために転倒したものです。



電動アシスト自転車は、ペダルを強く踏まれたとき、モーターがそれに応じて強いアシスト力を出すために急発進します。発進の際は必ずサドルに乗ってから、ゆっくりとペダルを踏んで下さい。片足でペダルをこぎながら助走し、反動をつけてサドルにまたがる乗り方(ケンケン乗り)はしないでください。